



思っている以上に 内部は深刻です

■月間電気代：50万円想定

汚れ状態：中程度（スケール+バイオ汚れ）（※）

年間損失：約 100～150万円

※冷却効率：20～30%低下、電力コスト：10～25%増加、流量低下：最大30%、熱交換性能低下：設備不良リスク増 ●上記の一般的なスケール+バイオ汚れに対するデータを基に算出しております。個々の設備年数・環境・他要因により数値は変動します。

衛生環境改善でエネルギーコストを大幅削減

見えない水の汚れが、衛生環境の悪化だけでなく冷却効率と電気代を蝕んでいます。

■貯水槽（チラー）内部は複合的な汚れが同時進行し、相互に状況を悪化させます。

①スケール汚れ（白い固着物）：熱を通さない → 冷却効率低下

②バイオ汚れ（ぬめり・菌・カビ・藻）：配管閉塞・異臭 → 流量低下・衛生環境の悪化

③腐食（サビ）：設備劣化 → 漏れ・故障リスク

どこからか不快な臭いが…。貯水槽（チラー）内部は、スケール・バイオ汚れ・腐食が同時に進行していて、気づかないうちに、設備コストが増え続けています。一般的な調査データでは、効率最大30%低下し、電力コストが最大25%増えると言われており、さらに設備寿命までも失ってしまうケースも！？



放置すると、コスト以上の損失へ。環境改善で、本来の性能と清潔な環境へ。

放置するリスク&デメリット

- ☑冷却能力の低下 → 製品不良
- ☑ポンプ負荷増 → 電力増加
- ☑配管詰まり → 突発停止
- ☑レジオネラ菌リスク → 衛生問題
- ☑設備寿命短縮



改善で得られるリターン&メリット

- ☑冷却効率：最大90%以上回復
- ☑電力削減：10～30%
- ☑流量回復
- ☑安定稼働

“新品に戻す”のではなく、“本来の状態に戻す”だけでコストは下がるという事実。

なぜピュアケミカルの製品であれば安全に除去できるのか

- ①劇物・毒物に指定されない製品！安全に配慮は当たり前。
 - ②素材を傷めにくい（※）特殊な成分と技術で設備ダメージを最小限に。
 - ③分解不要で洗浄可能（循環洗浄や吹き付けによる除去・剥離）
 - ④現場対応型の設計（「落とす」だけでなく、“設備を守る”ための洗浄設計です。
- ※素材や濃度によってはダメージを与えてしまうケースもありますので、事前テストや温度調整、濃度調整を行ってください。

使用薬品例：

NoroClean ノロクレン
細菌・ウイルス除菌剤（有機塩素系）

除菌・脱臭・漂白（ウイルス・芽胞菌対策）



「やる、やらない」は確認後で大丈夫です。一度現場に合うかだけ一緒にみてみませんか？お気軽にお問い合わせください。



環境&衛生化学薬品専門メーカー
PureChemica
ピュアケミカ株式会社

〒721-0955 広島県福山市新涯町一丁目9番23-1号

TEL.084-954-0853

無料相談・ご連絡はお気軽に

【事業内容】環境&衛生化学薬品の製造・販売、設備清掃・環境改善施工、他

Youtube



HP

